

評価会議（令和元年度中間）における委員の評価及び意見

受託者等に対する評価

1 項目ごと評価

評価項目		A委員	B委員	C委員	
企画提案（事業計画） 内容および事業の実施状況	協議会の取組 自律的運営に向けた地域活動	(1)「地域課題への取組」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	3	4
		(2)「つながりの拡充」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	4	4
		(3)「組織運営」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	3	4
	事業の実施体制等	(1)自由提案による地域支援の提案内容等 (配点5点)	3	4	4
		(2-1)スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容等 (配点5点)	3	3	4
		(2-2)フォロー(バックアップ)体制等にかかる提案内容等 (配点5点)	3	3	4
		(3)区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容等 (配点5点)	3	3	4
策（取組） 今年度の重点支援	区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる提案内容等 (配点5点)	3	3	4	

主な意見等

- ・法人格取得等弱点が絞られてきているので、それらの点の支援を重点化されたい。
- ・全国的にも地域自治組織に関する研究等がなされ、好事例も増えてきているのでそれを参考にされたい。
- ・つるラボから生まれた新たな動きのアウトカムを記載してほしい。
- ・達成状況と残されている課題は把握されているが、つるラボ等のアウトカムを活かした課題解決への有効な道筋の検討が求められる段階ではないか。
- ・区の課題認識をまちセンの効果的な取り組みにどう展開していくかが重要。
- ・残されている課題を解決していくためには、既存の手法だけではなく、新たな方法論の検討も必要ではないか。

- ・地域特性に応じた具体的なゴール設定の支援方法が効果的で評価できる。
- ・実際の事業では、テーマ型 NPO 等との連携もあるようなので、地域活動協議会の構成団体としても、NPO 等非営利団体が増えていくことを期待。
- ・今後は、まだ見えない、潜在している人財にも着目し、地域活動参入へのサポートを望みたい。

(採点基準)

- 5点：期待レベルをはるかに上回っている。
- 4点：期待レベルを上回っている。
- 3点：概ね期待レベルに達している。
- 2点：期待レベルを下回っている。
- 1点：期待レベルに全く達していない。